

教職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	養父市立関宮小学校 職・氏名 教諭 中村 雅志	研究チーム名 (言語活動活性化プロジェクトチーム)
-----------------	----------------------------	--------------------------------

研究テーマ分類番号 (1)

(1)研究テーマ
言語活動の充実を図り、活用する力の向上をめざす
(2)研究経過及び具体的な取組
<p>4月13日 研究テーマ、研究計画の検討、決定 場所：関宮小学校ランチルーム（参加者：8名） 内容：研究テーマ及び研究計画の検討、決定。</p> <p>6月13日 言語活動の充実を図る手法の検討、実践交流を行う。 場所：関宮小学校ランチルーム（参加者：8名） 内容：言語活動の充実を図るためのノート指導について交流を行った。また、教育実践の報告を受けて、全体で意見交換を行った。言語活動を充実させるためには、話型（わけい）を共通して指導を行うことが大切ではないかとの意見が出され、共通した話型を検討していくことを確認した。また、ノート指導についても、共通したノートの取り方を実践していくことを確認した。</p> <p>7月13日 1学期のまとめと実践交流 場所：関宮小学校ランチルーム（参加者：8名） 内容：1学期のまとめとして、チームの先生方から報告を受けた。特に、低学年、中学年、高学年の言語活動の充実を図るためにはノート指導が大切であることを共通理解できたことと、共通したノート指導の型が作れたことが大きな成果であった。また、校内で算数アンケートを実施することができたのも大きな成果であった。</p> <p>8月17日 講話「“街角の算数教室”実践例」（講師招聘） 場所：関宮小学校ランチルーム（参加者：8名） 内容：奈良女子大学附属小学校主幹教諭にお越しいただき、先生が実践されている、“街角の算数教室”についてお話をいただいた。奈良の春日大社のつり灯籠デザインを子ども達にもさせてみたことや、1人1研究をさせる中で子ども達なりの発想でユニークな研究が行われたことなど、子どもの学習の意欲付けになるような教育実践を教えていただいた。</p> <p>10月26日 実践交流 場所：関宮小学校ランチーム（参加者：8名） 内容：言語活動の充実を図るための授業実践の交流と、指導案の検討を行った。言語活動の充実を図るための授業形態の方向性が明らかになってきた。</p>